

14 番（小川義昭議員）

条例の制定に向けて検討を進めていただけるとのことですが、どうかよろしく願いいたします。

最後の質問は、山田市長にぜひお聞きしておきたい質問を申し述べたいと思います。

山田市長にとって、令和3年度の予算策定は山田市政2期目の後半に向けての予算編成となりますが、新型コロナウイルス感染禍の中にあって、市民との対話を軸足とする市政運営を心がけておられる山田市長にとり、今回の予算はどのような意図に基づいて編成され、市長御自身の思いは色濃くにじんでいるのでしょうか。

山田市長の提案理由説明を今会議冒頭で拝聴いたしましたが、コロナウイルスへの対応を含め、今必要とされる基本的な施策はほぼ網羅的に散りばめられていたように受け止めています。

それはそれで評価いたしたいと思いますが、2期目の折り返し点という市長にとっての大切なタイミングであるだけに、山田市長の個性や信条がどのように盛り込まれたのかが気になるところであります。

自分の思いの丈が込められた予算編成ができたのかどうか、忌憚なくお聞かせ願いたいと存じます。